



<教育目標>

- 思いやりのある子ども
- 進んでやりぬく子ども
- じょうぶな子ども
- よく考える子ども

令和5年5月31日(水)

練馬区立豊玉第二小学校

校長 坪倉 一雄

豊二小だより 6月号

初めてできました

校長 坪倉 一雄

ある晴れた日の休み時間に校庭で子どもたちの様子を見てみると、「校長先生、私、鉄棒で逆上がりができるようになったんだよ。見てて。」と声をかけに来た子がいました。どれどれ、と見てみると、鉄棒を使って、とても元気に勢いよく逆上がりをしていました。「逆上がりができるようになって、よかったですね。きっと、何度も練習したのでしょうね。あきらめなくて、よくがんばりました。いろいろな技ができたらまた教えてね。」と言うと、また鉄棒に向かっていきました。できるようになった喜びを報告してくれたことをうれしく思います。

今、大人になって当たり前のように行っているたくさんのことにも、初めてできた瞬間があったはずです。大人になると、できるようになったときのうれしい気持ちや感動を思い出すことはなかなかありません。だからこそ、「逆上がりができました。」の報告は、これまでの自身の成長と見守ってくれた人のことを思い出させてくれて、温かい気持ちになりました。

逆上がりができるようになったり、自転車に乗れるようになったり……。できてしまえば、何も考えずに体が動いてくれます。逆さ感覚にも慣れ、鉄棒の握り方や足の振り上げ方をいちいち考えずに体が動いてくれます。自転車も、ペダルを左右どちらの足から踏み込めばいいのか、曲がる時はどの程度重心を傾げるのかなど考えることはありません。できてしまえばとても簡単なことですが、「できる」というひと山を超えるのはなかなか難しいことです。

「できる」ようになる原動力は何でしょうか。

好きだから、楽しいから、仲間になりたいから、授業でやらなければならないから、友達に負けたくないから、憧れの人に近づきたいから、自分の夢を叶えたいから……。大人になれば、仕事のため、ということもあるでしょう。

様々な原動力がありますが、子どもたちにとっては、なんといっても「お家の人に褒めてもらいたい、お家の人が好き顔を見たい。」ということが一番ではないでしょうか。褒められることで、それまでのつらさや体の疲れが消え、できるように努力する行為を楽しく感じるようになっていきます。褒められた子どもは、自信をつけ、次の目標に向かってやる気を引き出すことにつながります。努力することを肯定的に捉えることができるのです。

そうなる「褒め方」がとても大事になります。私たち教職員は、「褒めて伸ばす」教育の大切さを理解しながら、褒めたことが次の意欲につながらなかつた経験等もあり、褒めることの難しさを感じることもあります。本やネット等で、上手な褒め方のハウツーものがたくさん出ています。努力やプロセスを褒めること、すぐに褒めること、具体的な行動を褒めること、子ども自身に話をさせてから褒めること、本気の努力を本気で褒めること……。それぞれ根拠があるようですが、考えすぎると褒めるタイミングを逃してしまいます。

そして何より、褒める言葉を探すことより、子どもに愛情を伝えられればよいのではないのでしょうか。愛情をどのように表現するのか、これもなかなか難しいことですね。

◆あゆみでの所見等 記載の時期について

副校長 早淵 白輝

教職員の働き方改革推進のため、学校評価等での提言を踏まえ、本校では各教科・領域における所見の記載時期について、以下の表のように変更してまいります。皆様の御理解をお願いいたします。

	全体所見	道徳	総合的な学習の時間	外国語活動
第1学年	2・3学期	3学期		
第2学年	2・3学期	3学期		
第3学年	2・3学期	3学期	3学期	3学期
第4学年	2・3学期	3学期	3学期	3学期
第5学年	2・3学期	1学期	2学期	
第6学年	2・3学期	3学期	2学期	

コスモス学級のあゆみについても、これまで全教科記述式でしたが、こちらもその原則は踏まえつつ、一歩ずつ改善を図ってまいります。

全体所見の1学期分については、個人面談においてお伝えすることに代えさせていただきます。所見を記載しない学期についても、評価は変わらず実施し、児童たちの成長につなげてまいります。

教職員の着任について

年度始めでは未定となっていたり、退職に伴って新たに着任したりした教職員を以下に紹介します。

<敬称略>
 講師(1年生初任者後補充等)
 大久保 せつ子
 講師(コスモス学級)
 加藤 秀美
 学童擁護 三吉 登
 学力向上支援講師、学校生活支援員、時間講師の枠については引き続き探してまいります。

◆さくら教室について

特別支援教育コーディネーター 齋藤 裕子 鈴木 博子

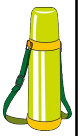
さくら教室は、毎週火曜日に旭丘小学校から巡回指導の先生が2名来校し、指導にあたっています。対象の児童は原則週に1回、1~2時間学習します。苦手なことや不得意なことがあって、学校生活にうまく参加できない児童に対して、一人一人の実態に合った学習や具体的な対応の仕方を身に付ける学習をしたり、周囲の状況を把握して、その場にふさわしい行動が取れるようにするために、小集団のかかわりの中で経験を積む学習を行ったりしています。お子さんの発達や学習(特に書字・数把握)のことで、お困りのことがございましたら、御相談ください。

◆土曜授業 6月10日(土)

練馬区では、今月から翌年2月まで、夏季休業中の8月を除き、毎月第二土曜日を授業日にしています。本校では原則毎回の土曜授業が学校公開です。詳しくは、別途お知らせを配布いたしますので御確認ください。

◆水筒の使用

これまでと同様に、熱中症等の予防を含めた水分補給のために、御家庭から必ず水筒(中味は水又はお茶)を持ってきてください。衛生面については御家庭で気を付けていただくとともに、子どもたちが自己責任の下、所持・管理するよう御指導をお願いいたします。



学校評議員の御紹介 (敬称略・順不同)

各町会・自治会や青少年委員・青少年育成委員・PTA会長などで構成されています。定期的に学校評議員会を開き、本校の管理職・主幹等と、学校評価・学校行事や子どもたちの健康・安全について提言をいただき、意見交換を行っています。今年度からは区で推進している、地域防犯防火連携組織の機能も併せ持って、開催してまいります。

渡辺 勝男 一杉 重之 佐々木 清之 和田 尚武 岩本 康一郎 米田 康彦
 関澤 俊洋 太田 昌弘 西谷 弾 伊藤 直子 澤田 道子 佐藤 裕章

【6月の予定】

6月の生活目標 時間を上手に使おう 雨の日の遊びを工夫しよう

1日 木	基礎学習	16日 金	読書 新体力テスト(予備日①) ふれあい環境学習(4年)
2日 金	B時程 午前授業 体育学習発表会全体練習	17日 土	
3日 土	体育学習発表会(保護者鑑賞日)	18日 日	
4日 日	体育学習発表会 予備日①	19日 月	全校朝会 クラブ活動③ 水泳指導始
5日 月	振替休業日	20日 火	読書 歯科指導(2年・コ) 言語指導(コ) スーパー見学(3-1)
6日 火	体育学習発表会 予備日② 放送朝会 読書月間始 あいさつ運動始 都調査(5年)	21日 水	代表委員会
7日 水	自転車免許講習会(3年) 雨天延期	22日 木	歯科朝会 新体力テスト(予備日②)
8日 木	B時程5時間授業 コスモス学級見学会	23日 金	B時程 午前授業 小中一貫(6年) スーパー見学(3-2,コ3)
9日 金	児童集会 安全指導	24日 土	
10日 土	土曜3時間授業 避難訓練(引渡訓練)	25日 日	
11日 日		26日 月	全校朝会 5時間授業 芸術鑑賞教室(1-3・コ)
12日 月	全校朝会 B時程 委員会活動	27日 火	交流 5時間授業
13日 火	読書 新体力テスト	28日 水	5時間授業
14日 水	午前授業	29日 木	読書 5時間授業 清掃工場見学(4年)
15日 木	体育朝会 都調査(4年)	30日 金	読書 5時間授業 定期健康診断終 読書月間終 あいさつ運動終 こころの劇場(6年)

<7月の主な予定> 8日(土)土曜授業・学校公開 18日(火)移動教室説明会(5-1&2・6-1保護者)
 20日(木)1学期終業式 21日(金)~27日(木)個人面談(全学年)
 <夏期休業中水泳指導> 7月28日(金)~8月4日(金)
 <ラジオ体操> PTA主催 8月23日(水)~25日(金)(予定)